

明治大学体育会

明大スポーツ新聞 創刊70周年記念

-特別展示会-

スポーツの原点は

ホイスルにはじまり
ホイスルにおわる。

70th
Anniversary
1953-2023

大学スポーツ史を
綴り続けて70年！

入場
無料

会場 ● 明治大学博物館 特別展示室

東京都千代田区神田駿河台1-1 アカデミーコモン地階

開館時間 ● 月曜日・金曜日…10時～17時 / 土曜日…10時～16時

日曜日・祝日…休館

主催 ● 明治大学体育会 明大スポーツ新聞部・明和会



「正々堂々とルールを守りきるスポーツ、 運動面から明大生に元気になってほしい」



創刊号のロゴのロゴ
命名は石井初代編集長



石井 義郎
昭和5年生まれ。昭和30年度政治経済学部卒
元静岡新聞社取締役。平成4年から4期16年、
明治大学評議員を務める。

昭和28年、学内では学生運動が活発化して、体育会は全学連加入で学生会と意見を異にしていた。言論には言論で対抗と、石井義郎初代編集長が立ち上げた体育会機関紙。大学スポーツ新聞の先駆けとなりました。喧嘩で暴れるのではなく、ルールに則ったスポーツで相手を打ち負かす体育会。この活動を激励し時には厳しい指摘もしながら、明大スポーツ新聞は体育会各部の活躍とともに大きく育ちました。

スポーツの原点であるホイッスル。明スポは大学スポーツのあるべき姿を70年間伝え続けてきました。我々は「大学スポーツの意義と魅力を発信し、その価値を高める」ことをパーパス(存在意義)ととらえ、古稀を迎えたこれからも明治大学のオピニオンリーダーとして邁進を続けます。

■ 創刊号の復元

一部が欠損した状態だった創刊第1号を、デジタル技術によって70年ぶりに復活した紙面を公開。2面も復元され、大型出力で記事内容までしっかりお読みいただけます。

■ 昭和30年代の黎明期

学生運動が盛んな激動の時代から、東京オリンピック開催の昭和39年までの黎明期を活字の多い読み応え十分の新聞とともに振り返ります。

■ 70年の歩みを明スポ紙面で (過渡期から発展期まで)

鉛の活字からコンピュータ組版、紙面カラー化の過渡期、部室移転やネット配信など転換期を経て、部員増加・体育会加盟など発展期へ。紙面で70年を歩みます。

■ メディアからみた明スポ

大学スポーツ紙の牽引役を担ってきた明スポ。これまで各種マスコミに紹介され高い評価を受けています。大学スポーツ紙コンテストでも幾度も優勝しています。

■ 秘蔵写真コーナー

これまで紙面で紹介できなかった、編集風景や取材を通して撮影してきた秘蔵写真の数々をパネルで紹介。各時代の写真も貴重な財産です。

■ 石井初代編集長インタビュー

石井義郎初代編集長に70年を振り返るロングインタビューを実施。そのダイジェスト版を動画コーナーでじっくり視聴いただけます。

■ これからの明スポ

お陰さまで70周年を迎えた明大スポーツ新聞。「大学スポーツの意義と魅力を発信し、その価値を高める」活動を今後も続けるために、提言(ホイッスル)をまとめました。



現存の創刊号



創刊号復元版



昭和50年代の部室



周年誌の数々



初代編集長インタビュー



第50号

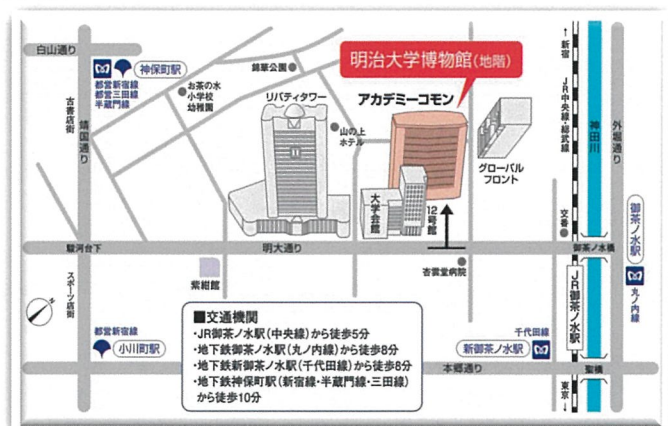


第200号



第500号

アクセス



■開館時間 月～金曜日:10:00～17:00 (入館は16:30まで) 土曜日:10:00～16:00 (入館は15:30まで) 日曜日・祝日:休館日

お問い合わせ

明和会事務局
明治大学体育会明大スポーツ新聞部内
〒101-8301 千代田区神田駿河台1-1 ☎03-3233-3760

MeisupoWEB
明スポ?

これからの明スポは紙だけでなくWEBで
いつでもどこでも



年間購読、過去各号の購入
縮刷版第4巻の販売はこちら▶

